

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部改正について（案）

1. 趣旨

平成27年4月の施行を目指している子ども・子育て支援新制度の中で、保育所・幼保連携型認定こども園については、特定教育・保育施設として、

- ① 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を満たすことに加え、
- ② 特定教育・保育施設として運営に関する基準を満たすことが求められることとなったところ。

これらの認可基準と運営基準は内容的にも相互密接に相まっており、また、今回、幼保連携型認定こども園の運営に関する基準が別途できることとなったため、所用の改定を行うもの。

2. 概要

- 保育所は、施設の運営についての重要事項に関する規定を定めておかねばならない。（施設の目的及び運営の方針／提供する保育の内容／職員の職種、員数及び職務の内容／保育の提供を行う日及び時間並びに提供を行わない日／利用定員／保育所の利用の開始、終了に関する事項／保育所の運営に関する重要事項など）
- 「保育所における屋外階段設置要件に関する検討会取りまとめ」に基づき、保育室などを4階以上に設置する場合の、避難用階段などの設置要件を見直す。（下線部を追加）

4 階 以 上	常用	屋内避難階段又は特別避難階段 屋外避難階段
	避難用	<u>特別避難階段に準じた屋内避難階段（排煙設備を有するもの）</u> <u>又は特別避難階段</u> <u>屋外傾斜路</u> <u>屋外避難階段</u>

- その他所用の改正

3. 施行期日

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律（平成24年法律第67号）の施行の日とする。